

SOTEC

はじめに お読みください

WinBook WLシリーズをお使いになるには、次の手順をおこなってください。
ご購入いただきました機種名をご確認※のうえ、本書をお読みください。
(※機種名は、箱と箱または本に記載されております。例：WL7150C)

ステップ1 付属品の確認をする

ステップ2 パソコンを使える状態にする

ステップ3 ● WL7150Cのみ実行
リカバリCD-ROMとアプリケーションCD-ROMを
作成する



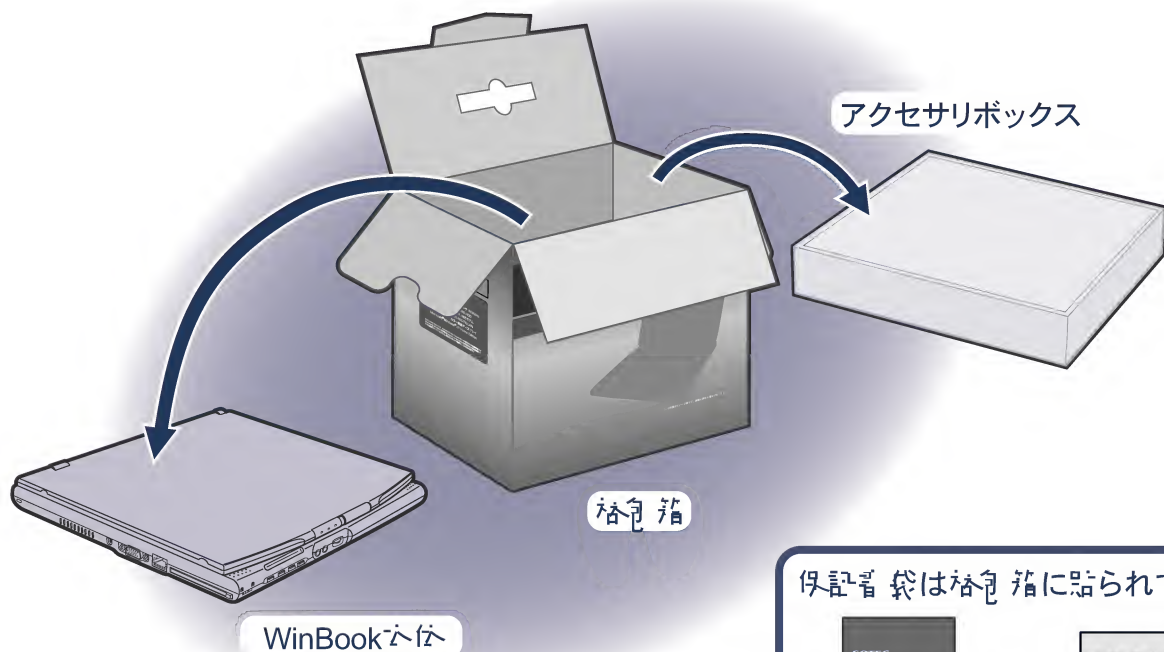
ステップ

1

付属品を確認しましょう

梱包箱を開封いたしましたら、付属品の確認をおこないましょう。

特に、付属品の不足や不足がありましたら、お電話ですがソーテックテクニカルサポートセンタまでご連絡ください。（付属の「サポートのご案内」をご覧ください）



保証書袋は梱包箱に貼られています。

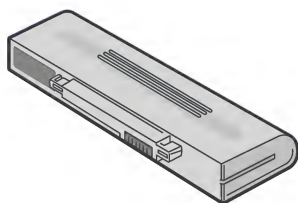


☐ 保証書袋

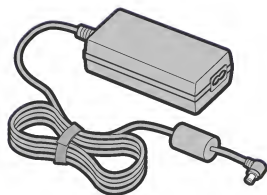
☐ カスタマーID登録
保証書 お申し込み

アクセサリボックス

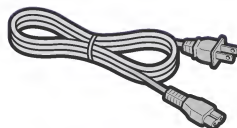
共通の付属品



☐ バッテリーパック



☐ ACアダプタ



☐ 電源ケーブル



☐ モジュラーケーブル
(電話ケーブル)

アクセサリボックス



- ☐ ユーザーズガイド
- ☐ サポートのご案内
- ☐ Microsoft Windows XP ファーストステップガイド (マイクロソフト製)



- ☐ アイフォアの登録はがき
- ☐ 近頃発行の登録はがき



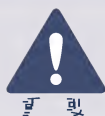
- ☐ はじめにお読みください (必読)
- ☐ ソフトウェアセットアップガイド
- その他、お知らせが所属する場合があります。



- ☐ 各種インターネットプロバイダカタログ
- その他、カタログが所属する場合があります。



- ☒ WL7150Aのみ付属
- ☐ リカバリCD-ROM 3枚
- ☐ アプリケーションCD-ROM 2枚



WL7150Cには、リカバリCD-ROM、アプリケーションCD-ROMは付属していません。「ステップ3リカバリCD-ROMとアプリケーションCD-ROMを作成する」の章をお読みのうえ作成してください。

ステップ
2

パソコンを使える状態にしましょう

付属品の確認が終わりましたら、付属の「WinBook WLシリーズ ユーザーズガイド」から「STEP1 セットアップをはじめよう」をご覧ください。パソコンを使える状態にしましょう。

1 パソコンの置き場所を決める



2 パソコンの準備をする

- ☐ バッテリーパックを装着
- ☐ ACアダプタを接続
- ☐ 電源ケーブルを接続

ここでは周辺機器を接続しないでください。

3 WindowsXPの設定をする



リカバリCD-ROMと アプリケーションCD-ROMを 作成しましょう

WL7150Cには、リカバリCD-ROM、アプリケーションCD-ROMは付属されて
おりません。もしものために Windowsを復元始める前に、必ずリカバリCD-ROM、
アプリケーションCD-ROMを作成しましょう。

お準備にてご用意いただくもの

1. 下記のCD-Rメディア（650MBまたは700MB） 7枚
2. 消せるペン（CD-ROM各枚の記載用）

※ ボールペンなど先の尖ったペンでCDレーベル面に文字を書くとCD-Rが破損してしまう恐れがあります。使わないでください。

リカバリディスク メーカー ソフトウェア

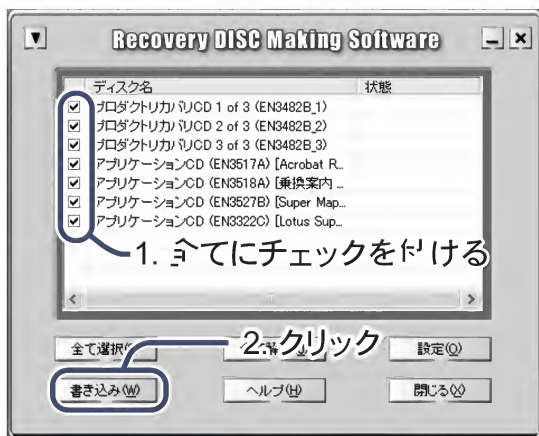
Recovery Disc Making SoftWLreについて

Recovery Disc Making SoftWLreは、このソフトをインストールしたDドライブのハードディスク領域に格納したイメージデータを、CD-Rのメディアに書き込むことでリカバリCD-ROMと、アプリケーションCD-ROMを作成するソフトウェアです。

このため、作成する前にDドライブ領域のフォーマットやリカバリをおこなってしまうと、作成できなくなりますのでご注意ください。

リカバリCD-ROM、アプリケーションCD-ROMの作成手順

1. この製品の電源を切れて、WindowsXPを起動します。
2. デスクトップ上に置いている「リカバリDISC作成ツール」アイコンをダブルクリックして「Recovery Disc Making SoftWLre」を起動します。
3. 全てのCD-ROMにチェックを付けて、「書き込み」ボタンをクリックします。



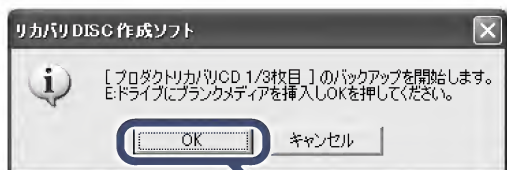
注意

CD-Rへの書き込み設定は、メーカーからの
ご指摘において最適な設定になってお
ります。このままの状態で書き込みを
おこなってください。

また、書き込み時CPUへの負荷
がかかります。

別のソフトウェアを動作させないようご
確認ください。

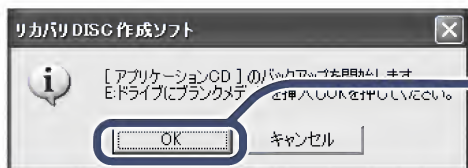
4. CD-R書き込みドライブに1枚のCD-Rをセットして、「OK」ボタンをクリックします。



5. CD-Rメディアにイメージデータが書き込まれます。

6. しばらくすると書き込みが終了します。

7. 書き込みが終了したら、書き込みドライブに1枚のCD-Rメディアと交換して、「OK」ボタンをクリックします。
作成したCD-ROMにソフトウェアで表示するCD-ROMを指定のペンで記します。



8. 全てのCD-ROMを作成すると、状態が「完了」になります。再度チェックボックスに、チェックを付けるともう一度CD-ROMを作成することが出来ます。



— 終了 —

作成した各CD-ROMは、もしものときのために、必ずに保管してください。

解説 リカバリCD-ROM、アプリケーションCD-ROMの用途

リカバリCD-ROMは、パソコンの障害が起ってしまったときなどに、ハードディスクのデータをリカバリ（修復）することで、状態からの復元の状態にすることが出来るCD-ROMです。リカバリCD-ROMの使い方は、付属の「ふったときには...」から「3. 復元の状態に...」をご覧ください。

各CD-ROMを作成する前に Drag'n Drop CD（CD書き込みソフト）のアンインストール、Eドライブ領域のフォーマットやリカバリをおこなってしまうと、作成できなくなりますのでご注意ください。

アプリケーションCD-ROMは、リカバリ後に用途セットアップが必要なソフトウェアを記録しているCD-ROMです。ソフトウェアのセットアップ方法は、付属のシート「ソフトウェアセットアップガイド」をご覧ください。

リカバリCD-ROM、アプリケーションCD-ROMを紛失、破損してしまった場合

各CD-ROM※を、下記で販売いたしております。

詳しくはソーテックダイレクトまでお問い合わせください。

※ リカバリ作成ツールで作成する各CD-ROMと同じです。

※ Lotus Super Office for SOTEC 収録のアプリケーションCD-ROMの販売はおこなっておりません。
※ 前にお客様によるアプリケーションCD-ROMの作成をおこなってください。

● ソーテックダイレクトのお問い合わせ（技術的なお問い合わせは承っておりません）

TEL（フリーダイヤル）：0120-911-888 携帯電話 / PHS：045-330-2200

営業時間：9:00～19:00（F～金）

9:00～17:00（土・日・祝日）午後午後、弊社指定営業日は除きます。

※21 八雲(金沢)、八雲(豊前所を所肥辺)、八雲(神奈川を都内)の所が八雲されています。※